

再評価結果（原案）

○一般国道58号 恩納バイパス

沖縄総合事務局開発建設部

再評価結果（平成24年度事業継続箇所）（案）

担当課：

担当課長名：

事業名	一般国道58号 恩納バイパス		事業区分	一般国道	事業主体	内閣府 沖縄総合事務局
起終点	自： おきなわ 沖縄県恩納村字瀬良垣 至： おきなわ 沖縄県恩納村字南恩納				延長	5.1km
事業概要						
国道58号は、沖縄本島西側を南北に走る大動脈で、本島中南部の人口集中地域と北部の観光・リゾート地域及び農山村地域を結ぶ主要幹線道路である。恩納バイパスは、美しい海岸線が続き、リゾートホテル、ビーチなどが集中している本県有数のリゾート地であり、恩納村内の夏場の観光シーズンにおける交通渋滞の緩和、沖縄自動車道へのアクセス向上による沿道環境の改善、観光産業の支援に大きく寄与する道路である。						
H元年度事業化		都市計画決定不要		H7年度用地着手		H9年度工事着手
全体事業費		330億円		事業進捗率		73% 供用済延長 5.1km（暫定）
計画交通量		25,000台／日				
費用対効果分析結果		B／C (事業全体) 3.1 (残事業) 6.9		総費用 (残事業)／(事業全体) 91/414億円 事業費：65/379億円 維持管理費：26/35億円		総便益 (残事業)／(事業全体) 623/1302億円 走行時間短縮便益：586/1233億円 走行経費減少便益：31/61億円 交通事故減少便益：6.7/8.5億円
基準年		平成23年				
感度分析の結果						
残事業について感度分析を実施						
交通量変動：B/C=7.6（交通量＋10％） B/C=6.2（交通量－10％）						
事業費変動：B/C=6.4（事業費＋10％） B/C=7.4（事業費－10％）						
事業期間変動：B/C=6.5（事業期間＋20％） B/C=7.2（事業期間－20％）						
事業の効果等						
①円滑なモビリティの確保						
・現道（瀬良垣～南恩納間）の渋滞の削減 恩納北交差点における渋滞長 渋滞解消（整備前600m→暫定2車供用時0m）						
②個性ある地域の形成（観光産業の支援）						
・沖縄県へ来訪する入域観光客数（年間約600万人）、恩納村内への宿泊者数（年間約200万人）						
・恩納村内のリゾートホテルや各種観光施設間の所要時間が短縮（琉球村～国営沖縄記念公園の所要時間が短縮（約19分短縮：整備前118分→完成4車線供用時99分）						
③安全で安心できる暮らしの確保						
・現道の死傷事故件数の削減（約6割削減） （整備前：52件→暫定2車線供用時：20件）						
・三次医療施設までのアクセス時間が短縮（恩納村（安富祖）から県立中部病院（三次医療施設）の所要時間が短縮（約7分短縮：整備前39分→完成4車線供用時32分）						
・地球環境の保全（CO2排出量の削減：H42完成供用時：11.1千t-CO2/年）						
・地球環境の保全（NO2排出量の削減：H42完成供用時：74.4t-NO2/年）						
・地球環境の保全（SPM排出量の削減：H42完成供用時：7.1t-SPM/年）						
関係する地方公共団体等の意見						
恩納バイパスは、本県有数のリゾート地である当地区の観光シーズンにおける交通混雑の緩和及び沖縄自動車道へのアクセス向上により沿道環境の改善、観光産業の支援を図ることを目的とした延長5.1kmの道路である。						
本事業は、平成23年4月に全線暫定2車線供用された。事業効果としては、現道交通量が約2～6割程度減少、混雑度は1以下で渋滞がほぼ解消されている。また、現道交通量のバイパスへの転換により事故件数が約6割減少している。さらに、琉球村から国営沖縄記念公園間の旅行時間は、19分短縮されている。						
暫定供用後のバイパスの交通状況は、通過交通が現道からバイパスへ転換したことにより、平日、休日ともに交通量が暫定2車線の容量を超過し、混雑度が1.1となり既に現状で交通混雑が発生している。						
本事業の進捗状況は、4車線分の用地をほぼ取得しており、完成供用に対して事業進捗率は7割を超えている。また、残事業に対する費用便益費は、6.9と投資効果が高いことが明らかである。						
これらのことから、今後の周辺の交通状況等を踏まえ、4車線化に向けた検討を引き続き進めていくことが必要と考える。						
したがって、対応方針（原案）のとおり事業継続に同意する。						

事業評価監視委員会の意見

対応方針（原案）に対して審議を行った結果、「事業継続」で了承された。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・年々交通量が増加し、特にレンタカー交通の増加が顕著な夏季観光シーズンをはじめとして、近年、激しい渋滞が発生している。⇒交通渋滞の緩和
- ・恩納村における延長あたりの死者数は全国ワースト2位であり、かつ、沿道に人口が集中している中、大型車の利用交通が多く、交通安全上の課題がますます深刻になっている。⇒交通安全の確保
- ・年々観光客数が増加し、ホテルや各種観光資源の立地が促進され、県内屈指のリゾート地となり、さらなる支援が必要である。⇒観光産業の支援

事業の進捗状況、残事業の内容等

全体事業費での進捗率は約73%、用地買収の進捗率は約100%である（平成23年度末見込み）。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

平成23年4月29日に暫定2車線で開通し、暫定開通の一定の効果も発揮されている。今後は4車線化に向けて、鋭意事業の進捗を図る。

施設の構造や工法の変更等

特になし

対応方針（原案） 事業継続

対応方針決定の理由

以上の事業の効果及び進捗状況、関係する地方公共団体等の意見、事業評価監視委員会による審議を踏まえると、事業の必要性、重要性は当初から変わらず、事業を継続する必要があるため。

事業概要図

位置図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道58号 恩納バイパス
事業主体	沖縄総合事務局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性 ■ 便益が費用を上回っている	事業全体:費用便益比(B/C)=3.1 (経済的純現在価値(B-C)=889億円、経済的内部収益率(EIRR)=8.9%) 残事業 :費用便益比(B/C)=6.9 (経済的純現在価値(B-C)=533億円、経済的内部収益率(EIRR)=24.5%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 内海なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間b(当該区間/並行区間)について [1kmあたり] 国道58号恩納村安富祖～恩納間⇒現況(整備なし) : 37.3万人・時間/年[5.6万人・時間/km年] ⇒将来(H42整備なし) : 47.5万人・時間/年[7.1万人・時間/km年] ⇒将来(H42整備あり) : 12.1万人・時間/年[1.8万人・時間/km年] (約7割削減)
	□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
	□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	・国道58号を利用する既存バスルートの定時性の確保が期待される ⇒名護西空港線(52便/日)、名護西線(12便/日)、リムジンバス(14便/日)、定期観光バス(2便/日) 計80便/日
	□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
	■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	・恩納村(安富祖地区)から那覇空港(第二種空港)までの所要時間短縮が期待される 【整備前:約71分→整備後(完成供用時):約64分(約7分短縮)】
	物流効率化の支援	・恩納村(安富祖地区)から国際コンテナ航路を持つ重要港湾・那覇港までの所要時間短縮が期待される 【整備前:約69分→整備後(完成供用時):約63分(約7分短縮)】 ※短縮時間は表示桁数の関係で一致しない ・恩納村(恩納地区)から重要港湾・運天港までの所要時間短縮が期待される 【整備前:約71分→整備後(完成供用時):約64分(約7分短縮)】
1. 活力 都市の再生	■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	・恩納村(安富祖地区)で生産・出荷される農林水産品のうち約4割を占める「花卉」の輸送(那覇空港まで)の支援 【整備前:約71分→整備後(完成供用時):約64分(約7分短縮)】
	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはIS0規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
	□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	

		☐ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		☐ 中心市街地内で行う事業である	
		☐ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		☐ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		☐ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	☐ 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	
		☐ 地域高規格道路の位置づけあり	
		☐ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		☐ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		☐ 現道等における交通不能区間を解消する	
		☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	・恩納村役場から北部地域の中心都市である名護市(名護市役所)までの所要時間短縮が期待される 【整備前:約35分→整備後(完成供用時):約32分(約3分短縮)】
	個性ある地域の形成	☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	・沖縄科学技術大学院大学の建設 [拠点開発プロジェクト]
		■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	・夏季観光シーズンにおける恩納村内の主要観光地(琉球村)～国営沖縄記念公園までの所要時間短縮が期待される (H22年度恩納村宿泊客数207万人(主要宿泊施設合計)) 【整備前:約118分→整備後(完成供用時):約99分(約19分短縮)】
		■ 特別立法に基づく事業である	・沖縄振興特別措置法
		☐ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		☐ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
		☐ 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		☐ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
	無電柱化による美しい町並みの形成	☐ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	・恩納村(安富祖地区)から三次医療施設(県立中部病院)までの所要時間短縮が期待される 【整備前:約39分→整備後(完成供用時):約32分(約7分短縮)】

3. 安全	安全な生活環境の確保	☐ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる ☐ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	☐ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する ☒ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり ☒ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する ☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合） ☐ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される ☐ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する ☐ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する ☐ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する ☐ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	・対象区間は第一次緊急輸送道路に位置づけられている ・第一次緊急輸送道路である「国道58号 渡良垣～南思納間」の代替路線としての機能が期待される
	4. 環境	地球環境の保全	☒ 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 ・CO2排出削減量（H42完成供用時）：11.1千t-CO2/年（排出削減率：約1%） （整備前：1,927.0千t-CO2/年⇒整備後：1,915.9千t-CO2/年）
		生活環境の改善・保全	☒ 現道等における自動車からのNO2排出削減率 ・国道58号思納村安富祖～思納間のNO2排出削減量（H42完成供用時）：74.4t-NO2/年（排出削減率：約7割削減） （整備前：110.0t-NO2/年⇒整備後：35.5t-NO2/年） ☒ 現道等における自動車からのSPM排出削減率 ・国道58号思納村安富祖～思納間のSPM排出削減量（H42完成供用時）：7.1t-SPM/年（排出削減率：約7割削減） （整備前：10.6t-SPM/年⇒整備後：3.4t-SPM/年） ☐ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある ☐ その他、環境や景観上の効果が期待される
	5. その他	他のプロジェクトとの関係	☐ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている ☐ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり ☐ 他機関との連携プログラムに位置づけられている ☐ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道58号	恩納バイパス	L=5.1km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
25,000	4	沖縄総合事務局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基準年	平成23年度		
単純合計	317億円	82億円	399億円
うち残事業分	84億円	85億円	169億円
基準年における 現在価値 (C)	379億円	35億円	414億円
うち残事業分	65億円	26億円	91億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基準年	平成23年度			
供用年	平成23年度			
単年便益 (初年便益)	29億円	1.7億円	0.01億円	31億円
基準年における 現在価値 (B)	1,233億円	61億円	8.5億円	1,302億円
うち残事業分	586億円	31億円	6.7億円	623億円

③ 結 果

費用便益比(事業全体)	3.1
経済的純現在価値(事業全体)	889億円
経済的内部収益率(事業全体)	8.9%
費用便益比(残事業)	6.9
経済的純現在価値(残事業)	533億円
経済的内部収益率(残事業)	24.5%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 (残事業を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	25,000台/日	±10%	6.2～7.6
事業費	84億円	±10%	6.4～7.4
事業期間	9年	±20%	6.5～7.2

交通状況の変化

様式－3①

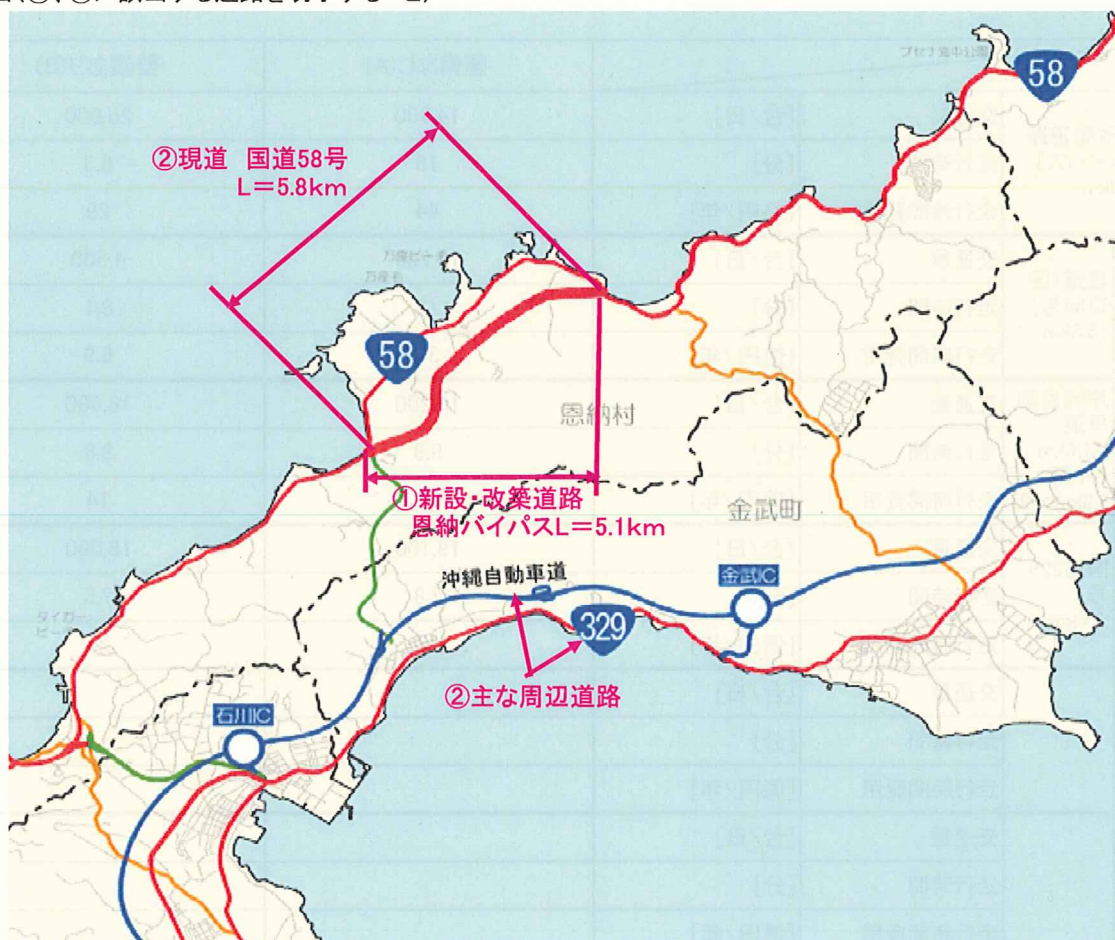
事業名: 恩納バイパス(事業全体)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 【恩納バイパス】 :4.8km		交通量	[台/日]	0	25,000
		走行時間	[分]	0.00	6.3
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	29
②主な周 辺道路	現道(国 道58号) :5.8km	交通量	[台/日]	20,500	4,500
		走行時間	[分]	24	8.1
		走行時間費用	[億円/年]	92	6.9
	沖縄自動 車道 :11.6km (片側 5.8km×2)	交通量	[台/日]	21,000	18,600
		走行時間	[分]	9.0	8.8
		走行時間費用	[億円/年]	16	14
	国道329 号 :2.4km	交通量	[台/日]	24,700	18,000
		走行時間	[分]	9.0	7.5
		走行時間費用	[億円/年]	41	25
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 :1271.8km		走行時間費用	[億円/年]	6,720	6,718

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計: 1296.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	6,870	6,793	77

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式-3①

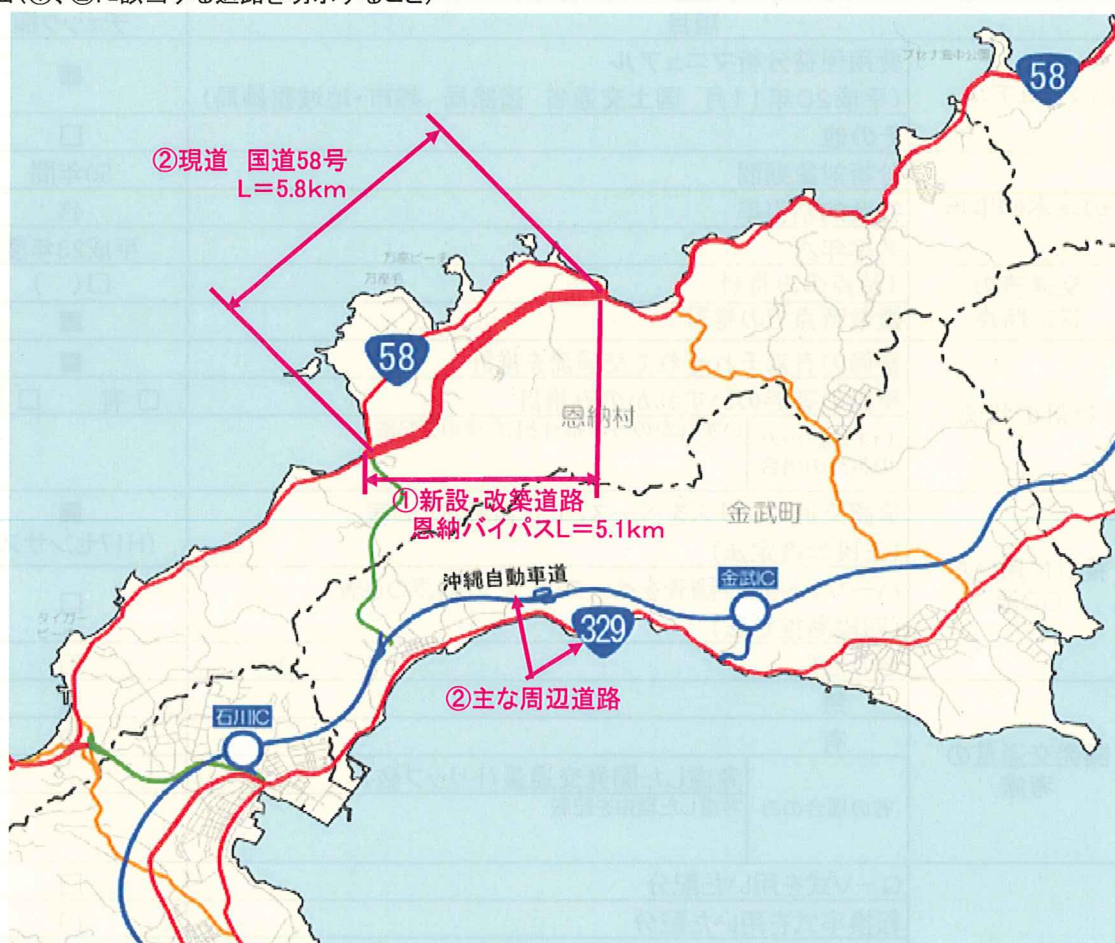
事業名: 恩納バイパス(残事業)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 〔恩納バイパス〕 :4.8km		交通量	[台/日]	14,700	25,000
		走行時間	[分]	16	6.3
		走行時間費用	[億円/年]	44	29
②主な周辺道路	現道(国道58号) :5.8km	交通量	[台/日]	13,200	4,500
		走行時間	[分]	12	8.1
		走行時間費用	[億円/年]	31	6.9
	沖縄自動車道 :11.6km (片側5.8km×2)	交通量	[台/日]	19,200	18,600
		走行時間	[分]	8.9	8.8
		走行時間費用	[億円/年]	15	14
	国道329号 :2.4km	交通量	[台/日]	19,100	18,000
		走行時間	[分]	7.8	7.5
		走行時間費用	[億円/年]	27	25
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 :1271.8km		走行時間費用	[億円/年]	6,717	6,718

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計: 1296.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	6,834	6,793	41

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：恩納バイパス

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	平成23年度		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☐ ()	
		複数時点での推計	☒	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計	☐ 有 ☐ 無	
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	☒ (H17センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	☐	
		その他()	☐	
		開発交通量の考慮	無	☒
	有		☐	
	有の場合のみ		考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	☐	
		転換率式を用いた配分	☐	
		Q-V式と転換率式の併用による配分	☒	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	☐	
		簡易手法	☐	
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
その他()				
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	☒		
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量程度の路線等が混在 した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重 平均速度」を用いた。			
	最終配分の速度	☐		
	採用理由を記載			
	その他()	☐		

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	☐
			対象路線のみ考慮	☐
			採用した休日係数 () % 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 () 日 採用した通行止め日数の考え方を記載	
			とり止め交通を考慮する ☐ とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	
			冬期交通の影響	考慮しない
考慮する	☐			
考慮する場合のみ	採用した冬期日数 () 日 採用した冬期日数の考え方を記載			
	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定 ☒ その他 () ☐		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用 ☒ 独自に設定した値を使用 ☐			
	車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用 ☒ 独自に設定した値を使用 ☐		
		交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮 ☒ 中央分離帯の有無を考慮しない ☐	
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益			考慮しない ☒ 考慮する ☐	
	その他			

事業名：恩納バイパス

(4)

[illegible]

費用の現在価値算定表

様式-4

箇所名: 恩納バイパス(事業全体)

基準年 H 23

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

				単価(億円)		延長(km)	単価(億円)
				0.35		5.1	1.8
		割戻率	GDP デフレ-タ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
年次	年度			単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
-22年目	H 1	2.3699	97.4	0.49	1.1		
-21年目	H 2	2.2788	99.6	0.10	0.20		
-20年目	H 3	2.1911	102.0	0.10	0.19		
-19年目	H 4	2.1068	103.4	0.10	0.18		
-18年目	H 5	2.0258	103.7	2.4	4.3		
-17年目	H 6	1.9479	103.6	5.8	9.7		
-16年目	H 7	1.8730	103.0	5.9	9.7		
-15年目	H 8	1.8009	102.4	15	24		
-14年目	H 9	1.7317	103.4	9.7	15		
-13年目	H 10	1.6651	102.8	40	58		
-12年目	H 11	1.6010	101.3	26	37		
-11年目	H 12	1.5395	99.7	21	29		
-10年目	H 13	1.4802	98.4	27	37		
-9年目	H 14	1.4233	96.6	20	26		
-8年目	H 15	1.3686	95.4	4.8	6.2		
-7年目	H 16	1.3159	94.4	5.2	6.6		
-6年目	H 17	1.2653	93.2	3.6	4.4		
-5年目	H 18	1.2167	92.5	7.5	8.8		
-4年目	H 19	1.1699	91.7	8.4	9.6		
-3年目	H 20	1.1249	91.2	11	12		
-2年目	H 21	1.0816	90.0	8.6	9.3		
-1年目	H 22	1.0400	90.0	8.5	8.9		
供用開始年次	H 23	1.0000	90.0	2.6	2.6	1.4	1.4
1年目	H 24	0.9615	90.0	2.7	2.6	1.4	1.3
2年目	H 25	0.9246	90.0	2.5	2.3	1.4	1.3
3年目	H 26	0.8890	90.0	1.5	1.4	1.4	1.2
4年目	H 27	0.8548	90.0	1.2	1.1	1.4	1.2
5年目	H 28	0.8219	90.0	15	12	1.4	1.1
6年目	H 29	0.7903	90.0	15	12	1.4	1.1
7年目	H 30	0.7599	90.0	15	12	1.4	1.0
8年目	H 31	0.7307	90.0	15	11	1.4	0.99
9年目	H 32	0.7026	90.0	15	11	1.4	0.96
10年目	H 33	0.6756	90.0			1.7	1.2
11年目	H 34	0.6496	90.0			1.7	1.1
12年目	H 35	0.6246	90.0			1.7	1.1
13年目	H 36	0.6006	90.0			1.7	1.0
14年目	H 37	0.5775	90.0			1.7	0.98
15年目	H 38	0.5553	90.0			1.7	0.94
16年目	H 39	0.5339	90.0			1.7	0.91
17年目	H 40	0.5134	90.0			1.7	0.87
18年目	H 41	0.4936	90.0			1.7	0.84
19年目	H 42	0.4746	90.0			1.7	0.81
20年目	H 43	0.4564	90.0			1.7	0.78
21年目	H 44	0.4388	90.0			1.7	0.75
22年目	H 45	0.4220	90.0			1.7	0.72
23年目	H 46	0.4057	90.0			1.7	0.69
24年目	H 47	0.3901	90.0			1.7	0.66
25年目	H 48	0.3751	90.0			1.7	0.64
26年目	H 49	0.3607	90.0			1.7	0.61
27年目	H 50	0.3468	90.0			1.7	0.59
28年目	H 51	0.3335	90.0			1.7	0.57
29年目	H 52	0.3207	90.0			1.7	0.55
30年目	H 53	0.3083	90.0			1.7	0.52
31年目	H 54	0.2965	90.0			1.7	0.50
32年目	H 55	0.2851	90.0			1.7	0.48
33年目	H 56	0.2741	90.0			1.7	0.47
34年目	H 57	0.2636	90.0			1.7	0.45
35年目	H 58	0.2534	90.0			1.7	0.43
36年目	H 59	0.2437	90.0			1.7	0.41
37年目	H 60	0.2343	90.0			1.7	0.40
38年目	H 61	0.2253	90.0			1.7	0.38
39年目	H 62	0.2166	90.0			1.7	0.37
40年目	H 63	0.2083	90.0			1.7	0.35
41年目	H 64	0.2003	90.0			1.7	0.34
42年目	H 65	0.1926	90.0			1.7	0.33
43年目	H 66	0.1852	90.0			1.7	0.31
44年目	H 67	0.1780	90.0			1.7	0.30
45年目	H 68	0.1712	90.0			1.7	0.29
46年目	H 69	0.1646	90.0			1.7	0.28
47年目	H 70	0.1583	90.0			1.7	0.27
48年目	H 71	0.1522	90.0			1.7	0.26
49年目	H 72	0.1463	90.0	-39	-5.7	1.7	0.25
合 計				278	379	82	35
単純事業費計				317		82	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名: 恩納バイパス(残事業)

基準年 H 23

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 恩納バイパス(残事業)				単価(億円)		延長(km)		単純価値(億円)	
基準年 H 23				0.35		5.1		1.8	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		単純価値	現在価値
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値		
-9年目	H 24	0.9615	90.0	2.7	2.6				
-8年目	H 25	0.9246	90.0	2.5	2.3				
-7年目	H 26	0.8890	90.0	1.5	1.4				
-6年目	H 27	0.8548	90.0	1.2	1.1				
-5年目	H 28	0.8219	90.0	15	12				
-4年目	H 29	0.7903	90.0	15	12				
-3年目	H 30	0.7599	90.0	15	12				
-2年目	H 31	0.7307	90.0	15	11				
-1年目	H 32	0.7026	90.0	15	11				
供用開始年次	H 33	0.6756	90.0				1.7		1.2
1年目	H 34	0.6496	90.0				1.7		1.1
2年目	H 35	0.6246	90.0				1.7		1.1
3年目	H 36	0.6006	90.0				1.7		1.0
4年目	H 37	0.5775	90.0				1.7		0.98
5年目	H 38	0.5553	90.0				1.7		0.94
6年目	H 39	0.5339	90.0				1.7		0.91
7年目	H 40	0.5134	90.0				1.7		0.87
8年目	H 41	0.4936	90.0				1.7		0.84
9年目	H 42	0.4746	90.0				1.7		0.81
10年目	H 43	0.4564	90.0				1.7		0.78
11年目	H 44	0.4388	90.0				1.7		0.75
12年目	H 45	0.4220	90.0				1.7		0.72
13年目	H 46	0.4057	90.0				1.7		0.69
14年目	H 47	0.3901	90.0				1.7		0.66
15年目	H 48	0.3751	90.0				1.7		0.64
16年目	H 49	0.3607	90.0				1.7		0.61
17年目	H 50	0.3468	90.0				1.7		0.59
18年目	H 51	0.3335	90.0				1.7		0.57
19年目	H 52	0.3207	90.0				1.7		0.55
20年目	H 53	0.3083	90.0				1.7		0.52
21年目	H 54	0.2965	90.0				1.7		0.50
22年目	H 55	0.2851	90.0				1.7		0.48
23年目	H 56	0.2741	90.0				1.7		0.47
24年目	H 57	0.2636	90.0				1.7		0.45
25年目	H 58	0.2534	90.0				1.7		0.43
26年目	H 59	0.2437	90.0				1.7		0.41
27年目	H 60	0.2343	90.0				1.7		0.40
28年目	H 61	0.2253	90.0				1.7		0.38
29年目	H 62	0.2166	90.0				1.7		0.37
30年目	H 63	0.2083	90.0				1.7		0.35
31年目	H 64	0.2003	90.0				1.7		0.34
32年目	H 65	0.1926	90.0				1.7		0.33
33年目	H 66	0.1852	90.0				1.7		0.31
34年目	H 67	0.1780	90.0				1.7		0.30
35年目	H 68	0.1712	90.0				1.7		0.29
36年目	H 69	0.1646	90.0				1.7		0.28
37年目	H 70	0.1583	90.0				1.7		0.27
38年目	H 71	0.1522	90.0				1.7		0.26
39年目	H 72	0.1463	90.0				1.7		0.25
40年目	H 73	0.1407	90.0				1.7		0.24
41年目	H 74	0.1353	90.0				1.7		0.23
42年目	H 75	0.1301	90.0				1.7		0.22
43年目	H 76	0.1251	90.0				1.7		0.21
44年目	H 77	0.1203	90.0				1.7		0.20
45年目	H 78	0.1157	90.0				1.7		0.20
46年目	H 79	0.1112	90.0				1.7		0.19
47年目	H 80	0.1069	90.0				1.7		0.18
48年目	H 81	0.1028	90.0				1.7		0.17
49年目	H 82	0.0989	90.0	-0.02	0.00		1.7		0.17
合 計				84	65		85		26
単純事業費計				84			85		

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名: 恩納バイパス(事業全体)

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (沖縄70%)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車種	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車種	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 (1) × (A)	乗用車種	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A) × ②	③	現在価値 (3) × (A)	便益合計 (1)~(3)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 23	1.00374	1.00501	1.02369	1.00507	1.0000	90.0	17	6.4	5.5	29	29	1.2	0.19	0.24	1.7	1.7	0.01	0.01	31	31
1年目	H 24	1.00373	1.00498	1.02314	1.00505	0.9615	90.0	17	6.4	5.7	29	28	1.2	0.19	0.24	1.7	1.6	0.01	0.01	31	30
2年目	H 25	1.00371	1.00496	1.02262	1.00502	0.9246	90.0	17	6.5	5.8	30	27	1.2	0.19	0.25	1.7	1.5	0.01	0.01	31	29
3年目	H 26	1.00370	1.00493	1.02212	1.00500	0.8890	90.0	17	6.5	5.9	30	27	1.2	0.19	0.26	1.7	1.5	0.01	0.01	32	28
4年目	H 27	1.00369	1.00491	1.02164	1.00497	0.8548	90.0	18	6.5	6.1	30	26	1.2	0.19	0.27	1.7	1.4	0.01	0.01	32	27
5年目	H 28	1.00367	1.00488	1.02118	1.00495	0.8219	90.0	18	6.6	6.2	30	25	1.2	0.19	0.28	1.7	1.4	0.01	0.01	32	26
6年目	H 29	1.00366	1.00486	1.02074	1.00492	0.7903	90.0	18	6.6	6.3	31	24	1.2	0.19	0.29	1.7	1.4	0.01	0.01	32	26
7年目	H 30	1.00365	1.00484	1.02032	1.00490	0.7599	90.0	18	6.6	6.4	31	23	1.2	0.19	0.30	1.7	1.3	0.01	0.01	33	25
8年目	H 31	1.00363	1.00481	1.01992	1.00487	0.7307	90.0	18	6.7	6.6	31	23	1.2	0.19	0.31	1.7	1.3	0.01	0.01	33	24
9年目	H 32	1.00522	1.00538	1.03022	1.00687	0.7026	90.0	18	6.7	6.7	31	22	1.2	0.19	0.32	1.7	1.2	0.01	0.01	33	23
10年目	H 33	1.00520	1.00535	1.02934	1.00682	0.6756	90.0	33	13	17	64	43	1.2	-0.08	1.2	2.3	1.6	0.36	0.24	66	45
11年目	H 34	1.00517	1.00532	1.02850	1.00677	0.6496	90.0	33	13	18	64	42	1.2	-0.08	1.3	2.4	1.5	0.36	0.23	67	44
12年目	H 35	1.00514	1.00529	1.02771	1.00673	0.6246	90.0	34	13	18	65	41	1.2	-0.08	1.3	2.4	1.5	0.36	0.22	68	42
13年目	H 36	1.00512	1.00526	1.02696	1.00668	0.6006	90.0	34	13	19	66	40	1.2	-0.08	1.3	2.5	1.5	0.36	0.22	69	41
14年目	H 37	1.00509	1.00523	1.02626	1.00664	0.5775	90.0	34	13	19	67	38	1.2	-0.08	1.4	2.5	1.4	0.36	0.21	69	40
15年目	H 38	1.00507	1.00521	1.02558	1.00660	0.5553	90.0	34	13	20	67	37	1.2	-0.08	1.4	2.6	1.4	0.36	0.20	70	39
16年目	H 39	1.00504	1.00518	1.02495	1.00655	0.5339	90.0	34	14	20	68	36	1.2	-0.08	1.5	2.6	1.4	0.36	0.19	71	38
17年目	H 40	1.00501	1.00515	1.02434	1.00651	0.5134	90.0	35	14	21	69	35	1.2	-0.08	1.5	2.7	1.4	0.36	0.18	72	37
18年目	H 41	1.00499	1.00513	1.02376	1.00647	0.4936	90.0	35	14	21	69	34	1.2	-0.08	1.5	2.7	1.3	0.36	0.18	73	36
19年目	H 42	0.99305	0.99503	1.00057	0.99398	0.4746	90.0	38	15	24	77	36	1.6	0.12	2.3	4.0	1.9	0.76	0.36	81	39
20年目	H 43	0.99300	0.99500	1.00057	0.99394	0.4564	90.0	37	15	24	76	35	1.6	0.12	2.3	4.0	1.8	0.76	0.35	81	37
21年目	H 44	0.99295	0.99498	1.00057	0.99391	0.4388	90.0	37	15	24	76	33	1.6	0.12	2.3	4.0	1.8	0.76	0.33	81	35
22年目	H 45	0.99290	0.99495	1.00057	0.99387	0.4220	90.0	37	15	24	76	32	1.6	0.12	2.3	4.0	1.7	0.76	0.32	80	34
23年目	H 46	0.99285	0.99493	1.00057	0.99383	0.4057	90.0	37	15	24	75	31	1.5	0.12	2.3	4.0	1.6	0.76	0.31	80	33
24年目	H 47	0.99280	0.99490	1.00057	0.99379	0.3901	90.0	36	15	24	75	29	1.5	0.12	2.3	4.0	1.5	0.76	0.30	80	31
25年目	H 48	0.99275	0.99487	1.00057	0.99375	0.3751	90.0	36	15	24	75	28	1.5	0.12	2.3	3.9	1.5	0.76	0.29	79	30
26年目	H 49	0.99269	0.99485	1.00057	0.99371	0.3607	90.0	36	15	24	74	27	1.5	0.12	2.3	3.9	1.4	0.76	0.27	79	29
27年目	H 50	0.99264	0.99484	1.00057	0.99367	0.3468	90.0	36	15	24	74	26	1.5	0.12	2.3	3.9	1.4	0.76	0.26	79	27
28年目	H 51	0.99259	0.99479	1.00057	0.99363	0.3335	90.0	35	15	24	74	25	1.5	0.12	2.3	3.9	1.3	0.76	0.25	78	26
29年目	H 52	0.99253	0.99477	1.00057	0.99359	0.3207	90.0	35	15	24	73	24	1.5	0.12	2.3	3.9	1.3	0.76	0.24	78	25
30年目	H 53	0.99247	0.99474	1.00057	0.99355	0.3083	90.0	35	15	24	73	23	1.5	0.12	2.3	3.9	1.2	0.76	0.23	78	24
31年目	H 54	0.99242	0.99471	1.00056	0.99351	0.2965	90.0	34	14	24	73	22	1.5	0.12	2.3	3.9	1.2	0.76	0.23	77	23
32年目	H 55	0.99236	0.99468	1.00056	0.99347	0.2851	90.0	34	14	24	72	21	1.5	0.12	2.3	3.9	1.1	0.76	0.22	77	22
33年目	H 56	0.99230	0.99465	1.00056	0.99343	0.2741	90.0	34	14	24	72	20	1.4	0.12	2.3	3.9	1.1	0.76	0.21	77	21
34年目	H 57	0.99224	0.99463	1.00056	0.99338	0.2636	90.0	34	14	24	72	19	1.4	0.12	2.3	3.9	1.0	0.76	0.20	76	20
35年目	H 58	0.99218	0.99460	1.00056	0.99334	0.2534	90.0	33	14	24	71	18	1.4	0.12	2.3	3.8	0.97	0.75	0.19	76	19
36年目	H 59	0.99212	0.99457	1.00056	0.99329	0.2437	90.0	33	14	24	71	17	1.4	0.12	2.3	3.8	0.93	0.75	0.18	76	18
37年目	H 60	0.99206	0.99454	1.00056	0.99325	0.2343	90.0	33	14	24	71	17	1.4	0.12	2.3	3.8	0.90	0.74	0.17	75	18
38年目	H 61	0.99199	0.99451	1.00056	0.99320	0.2253	90.0	33	14	24	70	16	1.4	0.12	2.3	3.8	0.86	0.74	0.17	75	17
39年目	H 62	0.99227	0.99464	1.00056	0.99340	0.2166	90.0	32	14	24	70	15	1.4	0.12	2.3	3.8	0.82	0.73	0.16	75	16
40年目	H 63	0.99224	0.99463	1.00056	0.99338	0.2083	90.0	32	14	24	70	15	1.4	0.12	2.3	3.8	0.79	0.73	0.15	74	15
41年目	H 64	0.99222	0.99462	1.00056	0.99337	0.2003	90.0	32	14	24	69	14	1.4	0.12	2.3	3.8	0.76	0.73	0.15	74	15
42年目	H 65	0.99220	0.99461	1.00056	0.99335	0.1926	90.0	32	14	24	69	13	1.4	0.12	2.3	3.8	0.73	0.73	0.14	74	14
43年目	H 66	0.99218	0.99460	1.00056	0.99334	0.1852	90.0	31	14	24	69	13	1.3	0.12	2.3	3.8	0.70	0.73	0.14	73	14
44年目	H 67	0.99217	0.99459	1.00056	0.99333	0.1780	90.0	31	13	24	69	12	1.3	0.12	2.3	3.8	0.67	0.73	0.13	73	13
45年目	H 68	0.99216	0.99459	1.00056	0.99332	0.1712	90.0	31	13	24	68	12	1.3	0.12	2.3	3.7	0.64	0.73	0.12	73	12
46年目	H 69	0.99216	0.99459	1.00056	0.99332	0.1646	90.0	31	13	24	68	11	1.3	0.12	2.3	3.7	0.61	0.73	0.12	72	12
47年目	H 70	0.99216	0.99459	1.00056	0.99333	0.1583	90.0	30	13	24	68	11	1.3	0.12	2.3	3.7	0.59	0.73	0.12	72	11
48年目	H 71	0.99218	0.99460	1.00056	0.99333	0.1522	90.0	30	13	24	67	10	1.3	0.12	2.3	3.7	0.56	0.73	0.11	72	11
49年目	H 72	0.99219	0.99460	1.00056	0.99335	0.1463	90.0	30	13	24	67	9.8	1.3	0.12	2.3	3.7	0.54	0.73	0.11	71	10
合 計								1,526	627	972	3,126	1,233	67	4.9	86	159	61	27	8.5	3,312	1,302

便益の現在価値算定表

箇所名: 恩納バイパス(残事業)

年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (沖縄7ヵ年)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)		
	乗用車種	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車種	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車種	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%	
年次	H 23																				
供用開始年次	H 33	1.00520	1.00535	1.02934	1.00682	0.6756	90.0	19	7.0	10	37	25	0.70	0.07	1.0	1.8	1.2	0.42	0.29	39	26
1年目	H 34	1.00517	1.00532	1.02850	1.00677	0.6496	90.0	20	7.1	11	37	24	0.70	0.07	1.1	1.8	1.2	0.43	0.28	40	26
2年目	H 35	1.00514	1.00529	1.02771	1.00673	0.6246	90.0	20	7.1	11	38	24	0.70	0.07	1.1	1.9	1.2	0.43	0.27	40	25
3年目	H 36	1.00512	1.00526	1.02696	1.00668	0.6006	90.0	20	7.2	11	38	23	0.70	0.07	1.1	1.9	1.1	0.43	0.26	41	24
4年目	H 37	1.00509	1.00523	1.02626	1.00664	0.5775	90.0	20	7.2	12	39	22	0.70	0.07	1.2	1.9	1.1	0.43	0.25	41	24
5年目	H 38	1.00507	1.00521	1.02558	1.00660	0.5553	90.0	20	7.2	12	39	22	0.70	0.07	1.2	2.0	1.1	0.43	0.24	42	23
6年目	H 39	1.00504	1.00518	1.02495	1.00655	0.5339	90.0	20	7.3	12	40	21	0.70	0.07	1.2	2.0	1.1	0.43	0.23	42	22
7年目	H 40	1.00501	1.00515	1.02434	1.00651	0.5134	90.0	20	7.3	13	40	21	0.70	0.07	1.3	2.0	1.0	0.43	0.22	42	22
8年目	H 41	1.00499	1.00513	1.02376	1.00647	0.4936	90.0	20	7.4	13	40	20	0.70	0.07	1.3	2.1	1.0	0.43	0.21	43	21
9年目	H 42	0.99305	0.99503	1.00057	0.99398	0.4746	90.0	20	7.5	14	41	20	0.68	0.06	1.4	2.1	1.0	0.45	0.21	44	21
10年目	H 43	0.99300	0.99500	1.00057	0.99394	0.4564	90.0	20	7.5	14	41	19	0.67	0.06	1.4	2.1	0.96	0.45	0.21	44	20
11年目	H 44	0.99295	0.99498	1.00057	0.99391	0.4388	90.0	20	7.5	14	41	18	0.67	0.06	1.4	2.1	0.93	0.45	0.20	44	19
12年目	H 45	0.99290	0.99495	1.00057	0.99387	0.4220	90.0	20	7.4	14	41	17	0.67	0.06	1.4	2.1	0.89	0.45	0.19	43	18
13年目	H 46	0.99285	0.99493	1.00057	0.99383	0.4057	90.0	20	7.4	14	41	17	0.67	0.06	1.4	2.1	0.86	0.45	0.18	43	18
14年目	H 47	0.99280	0.99490	1.00057	0.99379	0.3901	90.0	20	7.4	14	41	16	0.67	0.06	1.4	2.1	0.82	0.45	0.18	43	17
15年目	H 48	0.99275	0.99487	1.00057	0.99375	0.3751	90.0	20	7.3	14	40	15	0.67	0.06	1.4	2.1	0.79	0.45	0.17	43	16
16年目	H 49	0.99269	0.99485	1.00057	0.99371	0.3607	90.0	19	7.3	14	40	15	0.67	0.06	1.4	2.1	0.76	0.45	0.16	43	15
17年目	H 50	0.99264	0.99482	1.00057	0.99367	0.3468	90.0	19	7.2	14	40	14	0.67	0.06	1.4	2.1	0.73	0.45	0.16	43	15
18年目	H 51	0.99259	0.99479	1.00057	0.99363	0.3335	90.0	19	7.2	14	40	13	0.67	0.06	1.4	2.1	0.70	0.45	0.15	42	14
19年目	H 52	0.99253	0.99477	1.00057	0.99359	0.3207	90.0	19	7.2	14	40	13	0.67	0.06	1.4	2.1	0.68	0.45	0.14	42	14
20年目	H 53	0.99247	0.99474	1.00057	0.99355	0.3083	90.0	19	7.1	14	40	12	0.66	0.06	1.4	2.1	0.65	0.45	0.14	42	13
21年目	H 54	0.99242	0.99471	1.00056	0.99351	0.2965	90.0	19	7.1	14	39	12	0.66	0.06	1.4	2.1	0.62	0.45	0.13	42	12
22年目	H 55	0.99236	0.99468	1.00056	0.99347	0.2851	90.0	19	7.0	14	39	11	0.65	0.06	1.4	2.1	0.60	0.45	0.13	42	12
23年目	H 56	0.99230	0.99465	1.00056	0.99343	0.2741	90.0	18	7.0	14	39	11	0.65	0.06	1.4	2.1	0.57	0.45	0.12	42	11
24年目	H 57	0.99224	0.99463	1.00056	0.99338	0.2636	90.0	18	7.0	14	39	10	0.64	0.06	1.4	2.1	0.55	0.45	0.12	41	11
25年目	H 58	0.99218	0.99460	1.00056	0.99334	0.2534	90.0	18	6.9	14	39	9.8	0.64	0.06	1.4	2.1	0.53	0.45	0.11	41	10
26年目	H 59	0.99212	0.99457	1.00056	0.99329	0.2437	90.0	18	6.9	14	39	9.4	0.63	0.06	1.4	2.1	0.50	0.45	0.11	41	10
27年目	H 60	0.99206	0.99454	1.00056	0.99325	0.2343	90.0	18	6.8	14	38	9.0	0.63	0.06	1.4	2.1	0.49	0.45	0.11	41	9.6
28年目	H 61	0.99199	0.99451	1.00056	0.99320	0.2253	90.0	18	6.8	14	38	8.6	0.62	0.06	1.4	2.1	0.46	0.45	0.10	41	9.2
29年目	H 62	0.99227	0.99464	1.00056	0.99340	0.2166	90.0	18	6.8	14	38	8.2	0.62	0.06	1.4	2.1	0.45	0.45	0.10	41	8.8
30年目	H 63	0.99224	0.99463	1.00056	0.99338	0.2083	90.0	17	6.7	14	38	7.9	0.62	0.06	1.4	2.1	0.43	0.45	0.09	40	8.4
31年目	H 64	0.99222	0.99462	1.00056	0.99337	0.2003	90.0	17	6.7	14	38	7.6	0.62	0.06	1.4	2.1	0.41	0.45	0.09	40	8.1
32年目	H 65	0.99220	0.99461	1.00056	0.99335	0.1926	90.0	17	6.6	14	38	7.2	0.62	0.06	1.4	2.1	0.40	0.45	0.09	40	7.7
33年目	H 66	0.99218	0.99460	1.00056	0.99334	0.1852	90.0	17	6.6	14	37	6.9	0.62	0.06	1.4	2.1	0.38	0.45	0.08	40	7.4
34年目	H 67	0.99217	0.99459	1.00056	0.99333	0.1780	90.0	17	6.6	14	37	6.6	0.62	0.06	1.4	2.1	0.37	0.45	0.08	40	7.1
35年目	H 68	0.99216	0.99459	1.00056	0.99332	0.1712	90.0	17	6.5	14	37	6.3	0.62	0.06	1.4	2.1	0.35	0.45	0.08	40	6.8
36年目	H 69	0.99216	0.99459	1.00056	0.99332	0.1646	90.0	17	6.5	14	37	6.1	0.62	0.06	1.4	2.1	0.34	0.45	0.07	39	6.5
37年目	H 70	0.99216	0.99459	1.00056	0.99333	0.1583	90.0	17	6.4	14	37	5.8	0.62	0.06	1.4	2.1	0.33	0.45	0.07	39	6.2
38年目	H 71	0.99218	0.99460	1.00056	0.99333	0.1522	90.0	16	6.4	14	37	5.6	0.62	0.06	1.4	2.1	0.31	0.45	0.07	39	6.0
39年目	H 72	0.99219	0.99460	1.00056	0.99335	0.1463	90.0	16	6.4	14	36	5.3	0.62	0.06	1.4	2.1	0.30	0.45	0.07	39	5.7
40年目	H 73	0.99219	0.99460	1.00056	0.99334	0.1407	90.0	16	6.3	14	36	5.1	0.62	0.06	1.4	2.1	0.29	0.45	0.06	39	5.5
41年目	H 74	0.99218	0.99460	1.00056	0.99334	0.1353	90.0	16	6.3	14	36	4.9	0.62	0.06	1.4	2.1	0.28	0.45	0.06	39	5.2
42年目	H 75	0.99218	0.99460	1.00056	0.99334	0.1301	90.0	16	6.3	14	36	4.7	0.62	0.06	1.4	2.1	0.27	0.45	0.06	38	5.0
43年目	H 76	0.99218	0.99460	1.00056	0.99333	0.1251	90.0	16	6.3	14	36	4.5	0.62	0.06	1.4	2.1	0.26	0.45	0.06	38	4.8
44年目	H 77	0.99217	0.99460	1.00056	0.99333	0.1203	90.0	16	6.2	14	36	4.3	0.62	0.06	1.4	2.1	0.25	0.45	0.05	38	4.6
45年目	H 78	0.99218	0.99460	1.00056	0.99333	0.1157	90.0	16	6.2	14	36	4.1	0.62	0.06	1.4	2.1	0.24	0.45	0.05	38	4.4
46年目	H 79	0.99218	0.99460	1.00056	0.99334	0.1112	90.0	15	6.2	14	35	3.9	0.62	0.06	1.4	2.1	0.23	0.45	0.05	38	4.2
47年目	H 80	0.99218	0.99460	1.00056	0.99334	0.1069	90.0	15	6.1	14	35	3.8	0.62	0.06	1.4	2.1	0.22	0.45	0.05	38	4.0
48年目	H 81	0.99218	0.99460	1.00056	0.99334	0.1028	90.0	15	6.1	14	35	3.6	0.62	0.06	1.4	2.1	0.21	0.45	0.05	38	3.9
49年目	H 82	0.99218	0.99460	1.00056	0.99334	0.0989	90.0	15	6.1	14	35	3.5	0.62	0.06	1.4	2.1	0.20	0.45	0.04	38	3.7
合 計								901	342	666	1,910	586	32	3.1	67	103	31	22	6.7	2,035	623

路線名	箇所名	車線数	延長
恩納バイパス	恩納村字瀬良垣～恩納村字南恩納	4	5.1

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					22,029	
	改良費				6,810	
		土工	m ³	1,219,413	2,394	切土、盛土、捨土等
		軟弱地盤改良工	式	1,219,413	313	
		法面工	m ²	172,366	647	切土法面、盛土法面、吹付け等
		擁壁工	式	1	1,057	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	-	-	
		函渠工	m	70	14	
		排水工	m	29,377	1,254	(情報ボックス含む)
		中央分離帯工	式	-	-	
		雑工	式	1	1,131	工事用道路、仮設工
	橋梁費				12,182	
		100m以上	m	850	7,974	4号(147m)、5号(275m)、6号橋(428m)
		100m未満	m	310	4,207	1号(16.5m)・2号(95m)・3号橋(81m)・7号橋(68m)・8号橋(61.5m) 9号橋(38.2m)、1号(44.4m)・3号(34m)・5号(48m)跨道橋・恩納橋(24.9m)
	トンネル費				0	
		NATM	m	-	-	
		シールド	m	-	-	
	IC・JCT費				0	
		IC	箇所	-	-	
		JCT	箇所	-	-	
	舗装費				1,336	
		車道舗装	m ²	187,986	1,213	排水性アスファルト
		歩道舗装	m ²	17,717	123	
	付帯施設費				1,701	
		交通管理施設工	式	1	1,701	照明灯、高欄、落下防止フェンス、赤土流出防止対策工等
②用地及補償費					4,993	
	用地費				3,891	
		宅地	m ²	17,920	289	
		田畑	m ²	138,397	2,233	
		山林・原野	m ²	13,381	216	
		その他	m ²	71,483	1,153	墓、道路
	補償費		式	1	1,102	
③間接経費			式	1	5,978	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					33,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
恩納バイパス	恩納村字瀬良垣～恩納村字南恩納	4	5.1

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					7,972	
	改良費				1,672	
		土工	m ³	329,852	588	切土、盛土、捨土等
		軟弱地盤改良工	m ³	2,559	77	
		法面工	m ²	46,625	159	切土法面、盛土法面、吹付け等
		擁壁工	式	1	259	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	—	—	
		函渠工	m	19	4	
		排水工	m	7,947	308	
		中央分離帯工	m	—	—	
		雑工	式	1	278	工事用道路、仮設工
	橋梁費				5,257	
		100m以上	m	850	3,641	4号(147m)、5号(275m)、6号橋(428m)
		100m未満	m	193	1,616	1号(16.5m)、2号(95m)、3号橋(81m)、7号橋(68m)、8号橋(61.5m)
	トンネル費				0	
		NATM	m	—	—	
		シールド	m	—	—	
	IC・JCT費				0	
		IC	箇所	—	—	
		JCT	箇所	—	—	
	舗装費				355	
		車道舗装	m ²	49,911	322	
		歩道舗装	m ²	4,704	33	
	付帯施設費				688	
		交通管理施設工	式	1	688	落下防止フェンス、赤土流出防止対策工等
②用地及補償費					32	
	用地費				2	
		宅地	m ²	53		見込み含む
		田畑	m ²	409	1	
		山林・原野	m ²	40		
		その他	m ²	211	1	墓、道路
	補償費		式	1	30	
③間接費			式	1	758	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
残事業費					8,762	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

参考様式2

路線名	箇所名	車線数	延長
恩納バイパス	恩納村字瀬良垣～恩納村字南恩納	4	5.1km

■維持管理費内訳

1) 暫定供用時(2車線・5.1km)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	5.1	29	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	115	橋梁8橋
維持管理費合計			144	10年間

2) 完成供用時(4車線・5.1km)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	5.1	29	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	147	橋梁16橋
維持管理費合計			176	40年間

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。